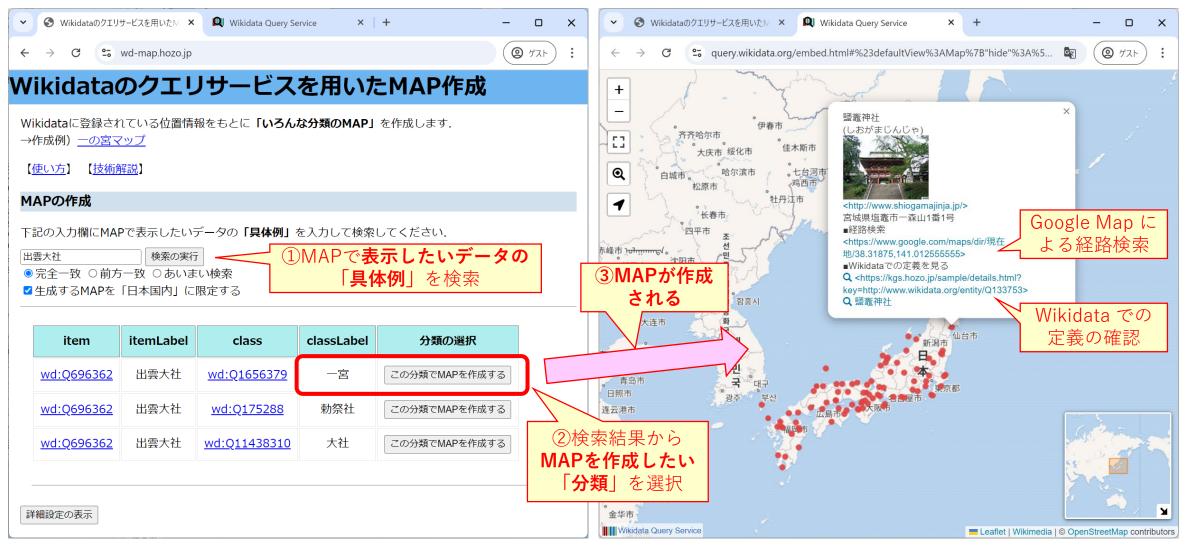
WikidataMapVIS

Wikidataのクエリサービスを用いたMAP作成

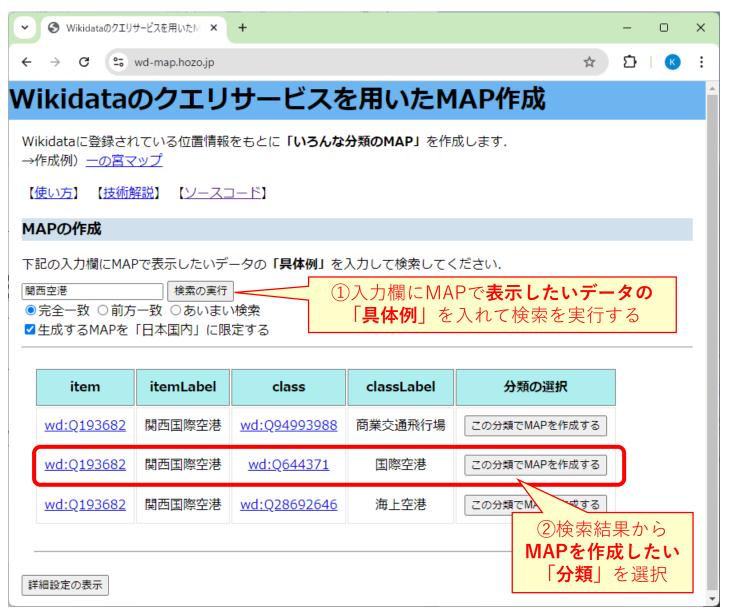
https://wd-map.hozo.jp/

ツールの概要



Wikidataのクエリサービス(SPARQLエンドポイント)を使い、経路検索付きのMAPを簡単に生成するサービス. MAPに表示したいデータの「**具体例**」 を検索し、そのデータのWikidata上での 「**分類**」 を選択することで、「**いろいろな分類のMAP**」 が生成できる.

使い方の詳細:表示したいデータの「具体例」を検索

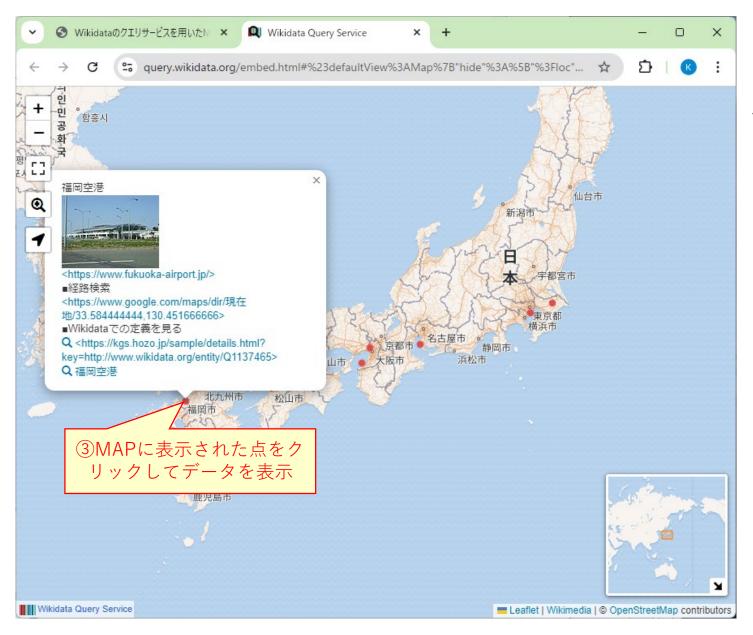


- ①入力欄にMAPで表示したいデータの 「**具体例**(※) | を入れて検索を実行する
- ※「神社のMAP」であれば「出雲大社」,「空港のMAP」であれば「関西空港」など,MAPで表示したい「分類」に当てはまる具体例を入れる.
- うまく見つからないときは、検索オプション
 - **完全一致**:「ラベル」か「別名」が完全位 置するものを検索
 - 前方一致:「ラベル」か「別名」に前方一 致するものを検索
 - **あいまい検索**: 概要説明などを含めてより 広く検索

を切り替えて試す.

②検索結果からMAPを作成したい「分類」 を選択し「**この分類でMAPを作成する**」を クリックすると、別ウィンドウ(タブ)に **MAPが生成**される

使い方の詳細:MAP上で表示されたデータの詳細を表示



③MAPに表示された<u>**点をクリックして</u> データを表示**する.</u>

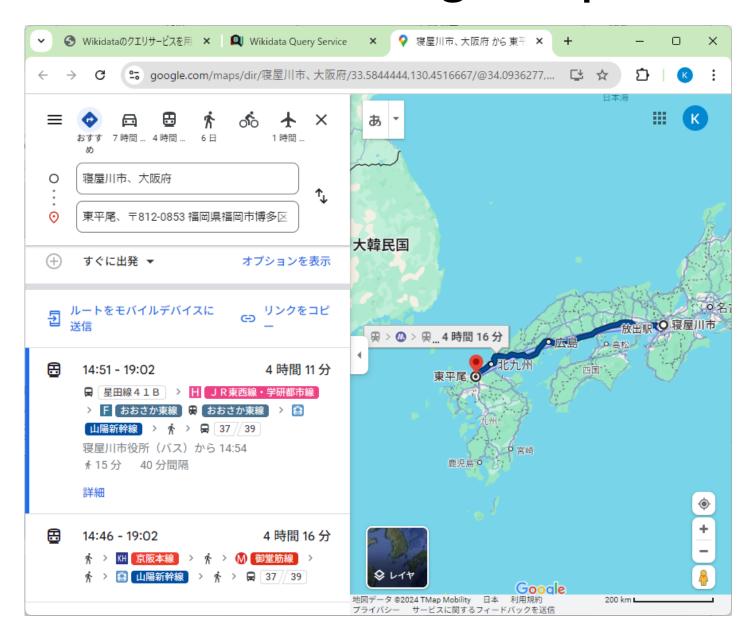
表示されたデータのリンクをクリック することで,

- ・Google Mapを用いた経路検索
- ・Wikidataでの定義内容の確認

ができる

- ※ 生成したMAPは「**URLを保存する**」
 ことで<u>リンク・保存・再現</u>が可能
 - ✓ 表示されたMAPの右端に表示されるメニューを使って「リンク」可能
 - ✓ もしくは、ブラウザのブックマーク やアドレス欄に表示されるURLの コピーでも保存できる。

使い方の詳細: Google Mapを用いた経路検索

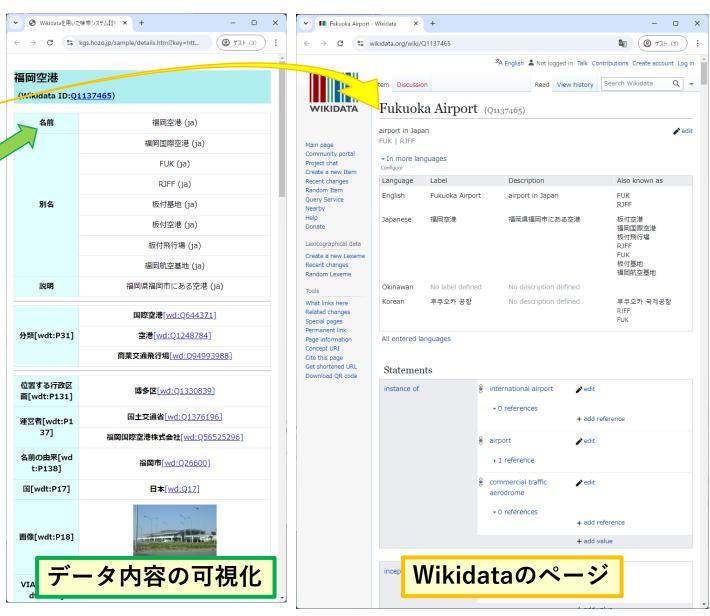


④「経路検索」に表示される<u>リンク</u>をクリックすると、別ウィンドウ(タブ)で、「現在地」から「選択したデータの場所」までのGoogle Mapを用いた経路検索結果が表示される。

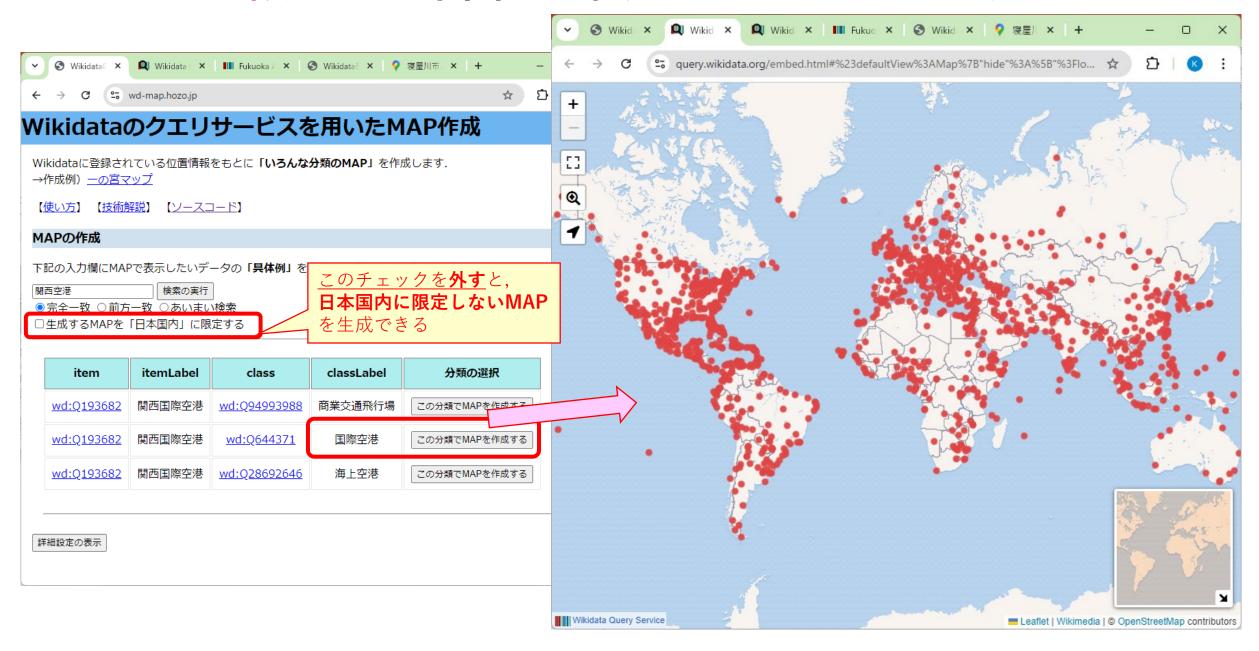
使い方の詳細: Wikidataでの定義内容の確認

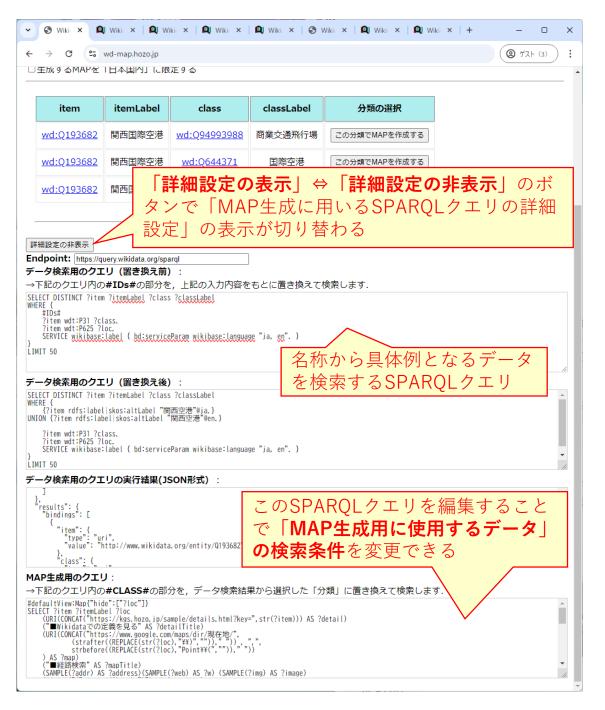


- ⑤「**Wikidataでの定義を見る」に表示される リンク**をクリックすると、**Wikidata**上のデータの詳細を確認できる
- ・**上部のリンク**→データ内容の簡単な可視化
- ・**下部のデータ名のリンク**→Wikidataのページを表示する.



オプション設定:日本国内に限定しないMAPの生成





オプション設定: MAP生成に用いるクエリの詳細設定

「詳細設定の表示」⇔「詳細設定の非表示」のボタンで「MAP生成に用いるSPARQLクエリの詳細設定」の表示が切り替わる.

ここに表示されるSPARQLクエリを書き換えることで、MAP生成の条件の詳細を変更できる.

※使用しているSPARQLクエリの詳細については

【技術解説】を参照.